



## マーケット・ウォッチ 2021年2月号

### 1. 先月の回顧と今後の相場見通し（要旨）

#### <先月の回顧>

##### ① 株式市場

日経平均株価は前月比+219円上昇（騰落率+0.80%、月末終値 27,663円）。米民主党の上院選勝利を受けリスク選好姿勢が強まり、1月14日の日経平均株価は一時28,979円と2万9千円台目前に迫り、25日には終値で約30年ぶりの高値（28,822円）まで上昇。月末には米国株安を受けて売りが広がり、月間の上げ幅を縮小。

##### ② 為替市場

米ドル円相場は小幅に円安ドル高（騰落率+1.37%、月末気配 1ドル104円69銭）。バイデン新政権の大規模な財政出動期待による米長期金利の上昇から円安ドル高で推移。その後はもみ合いで推移したが、月末にかけて米株安によるリスク回避の動きから、円安ドル高が一段と進行。

##### ③ 債券市場

日本10年国債利回りは、前月比+0.035%上昇（月末値 0.055%）。日米株高などのリスク選好の高まりに加え、日銀が3月の金融政策決定会合で予定する政策点検において長期金利の許容変動幅拡大の可能性との一部報道を受け、長期金利は上昇。

#### <今後の相場見通し>

##### ① 株式市場

日経平均株価は堅調な展開を予想。4~12月期決算で市場予想を上回る企業が相次ぐなど、来期以降の業績回復期待を背景に、株価の上昇基調継続を見込む。高値警戒感による一時的な調整はあってもバブル後の高値更新を想定。

（今月の予想レンジ）日経平均株価 27,000 ~ 30,000円 NYダウ 30,000 ~ 32,000ドル

##### ② 為替市場

米ドル円相場は横ばい圏推移を予想。米実質金利の低下から米ドル安傾向となるが、2月中に予定（時期未定）の米大統領一般・予算教書演説により、景気下支え期待の高まりからドル円相場はもみ合い推移を想定。

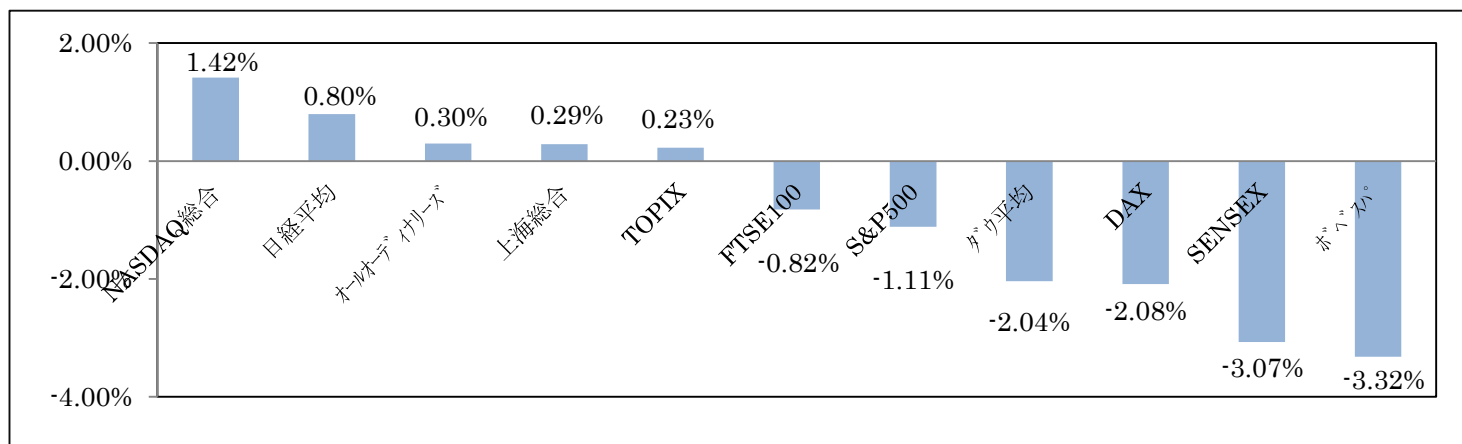
（今月の予想レンジ）米ドル円 103 ~ 107円 ユーロ円 126 ~ 128円

##### ③ 債券市場

日本10年国債利回りは、緩やかな上昇を予想。利回り曲線のスティープ化（短期金利と長期金利の差が広がること）は、金融緩和の長期化および金融システム安定からは望ましいとの考えが日銀の一部にはあるが、長期金利の上昇は国債利払いの負担増加に直結するため、長期金利の低位安定継続を見込む。

（今月の予想レンジ）日本10年国債利回り 0.03 ~ 0.08% 米国10年国債利回り 1.00 ~ 1.20%

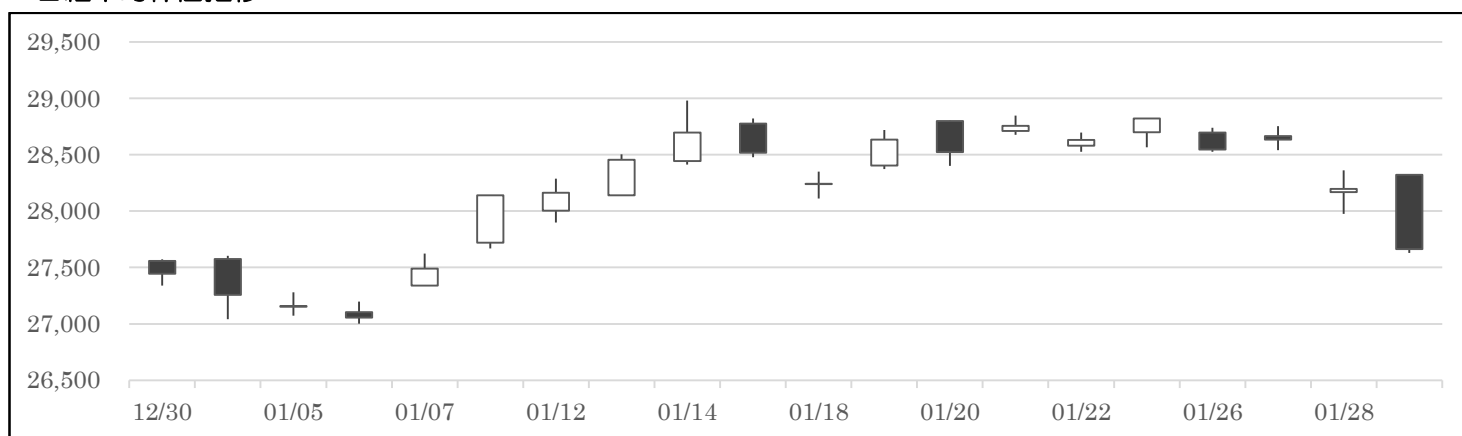
## 2. 株式 < 主要株式指標 前月騰落率 >



## < 主要株式指標 月末終値 >

日経平均	TOPIX	NYダウ	S&P500	NASDAQ	DAX	FTSE100	米平均	上海総合	ホンコン	SENSEX
日本	日本	アメリカ	アメリカ	アメリカ	ドイツ	イギリス	オーストラリア	中国	ブラジル	インド
27,663.39	1,808.78	29,982.62	3,714.24	13,070.695	13,432.87	6,407.46	6,870.9	3,483.0692	115,067.55	46,285.77

## < 日経平均株価推移 >



(出所) : QUICK のデータを基に静銀ティーエム証券が作成

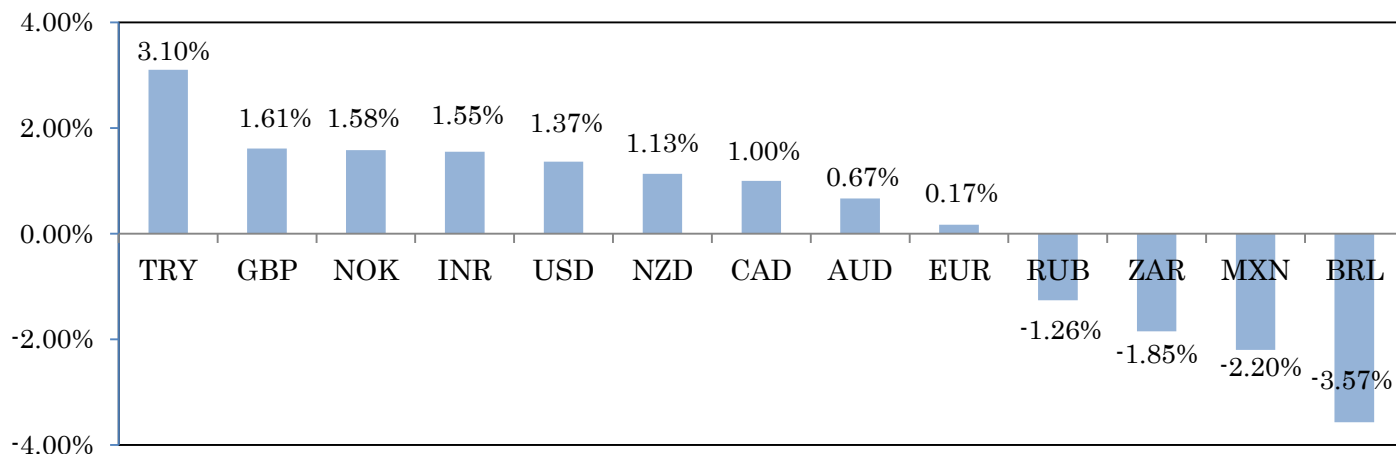
### < 先月の回顧 >

- ① 日経平均株価は前月比+219円上昇(騰落率+0.80%、月末終値27,663円)。米民主党の上院選勝利を受けリスク選好姿勢が強まり、1月14日の日経平均株価は一時28,979円と2万9千円台目前に迫り、25日には終値で約30年ぶりの高値(28,822円)まで上昇。月末には米国株安を受けて売りが広がり、月間の上げ幅を縮小。
- ② NYダウ(米国株式)は前月比▲623ドル下落(騰落率▲2.04%、月末終値29,982ドル)。民主党の大統領、上院・下院の過半数を占める「ブルーウェーブ」実現による大型経済対策への期待感から、1月20日にNYダウ(31,188ドル)、25日にS&P500(3,855ポイント)およびナスダック総合指数(13,635ポイント)が史上最高値を更新。高値警戒感が強まるなか月末にかけてオンライン掲示板の呼びかけで一部銘柄が急騰し、その銘柄のショートポジションを持つヘッジファンドの破綻懸念などから、米国株式市場は月末にかけて急落。

### < 今後の見通し >

- ① 日経平均株価は堅調な展開を予想。4~12月期決算で市場予想を上回る企業が相次ぐなど、来期以降の業績回復期待を背景に、株価の上昇基調継続を見込む。高値警戒感による一時的な調整はあってもバブル後の高値更新を想定。
- ② 米国株式は堅調推移を予想。米連邦準備制度理事会(FRB)の大規模金融緩和スタンスの継続が確認できたため、ワクチン接種の加速およびバイデン政権の大型景気対策実現により、史上最高値へのトライを見込む。  
(今月の予想レンジ) 日経平均株価 27,000 ~ 30,000円 NYダウ 30,000 ~ 32,000ドル

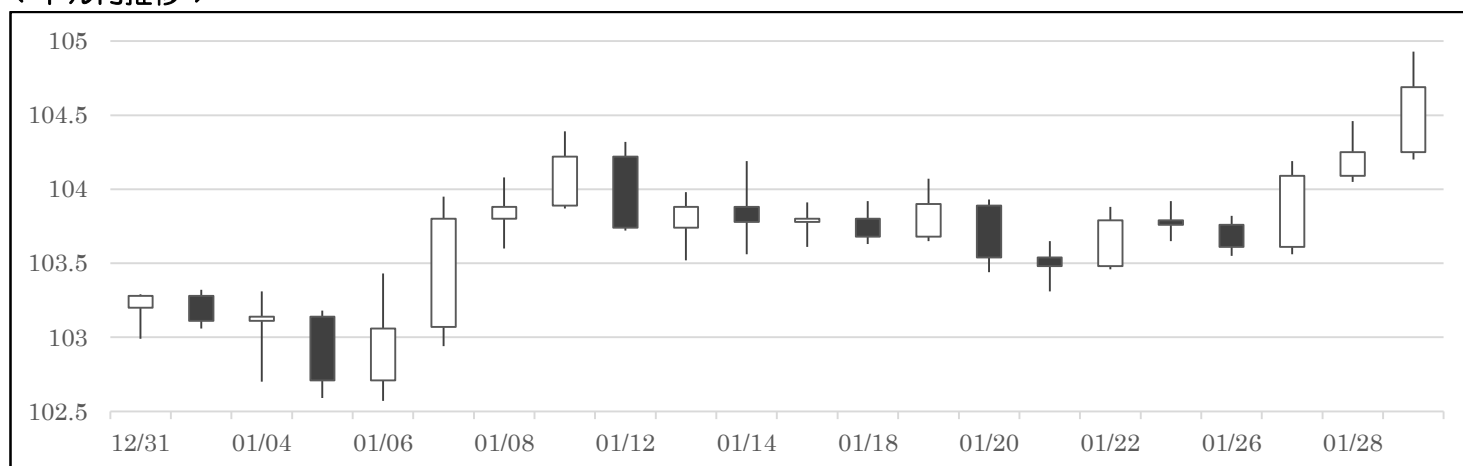
### 3. 外国為替 < 主要通貨対円 前月騰落率 >



### < 主要通貨対円 月末気配レート >

USD	EUR	GBP	AUD	CAD	NZD	NOK	BRL	INR	MXN	RUB	ZAR	TRY
アメリカ	EU	イギリス	オーストラリア	カナダ	ニュージーランド	ノルウェー	ブラジル	インド	メキシコ	ロシア	南アフリカ	トルコ
104.69	126.38	143.36	80	81.89	75.02	12.22	19.16	1.4359	5.0813	1.3776	6.89	14.3

### < ドル円推移 >



(出所) : QUICK のデータを基に静銀ティエム証券が作成

#### < 先月の回顧 >

- ① 米ドル円相場は小幅に円安ドル高（騰落率+1.37%、月末気配 1ドル 104円 69銭）。バイデン新政権の大規模な財政出動期待による米長期金利の上昇から円安ドル高で推移。その後はもみ合いで推移したが、月末にかけて米株安によるリスク回避の動きから、円安ドル高が一段と進行。
- ② ユーロ円相場は小幅に円安ユーロ高（騰落率 +0.17%、月末気配 1ユーロ 126円 38銭）。ユーロ圏で新型コロナウイルス変位種の感染拡大およびイタリアの連立政権崩壊懸念からユーロは対ドルでは下落（▲0.65%）したが、対円では上昇。

#### < 今後の見通し >

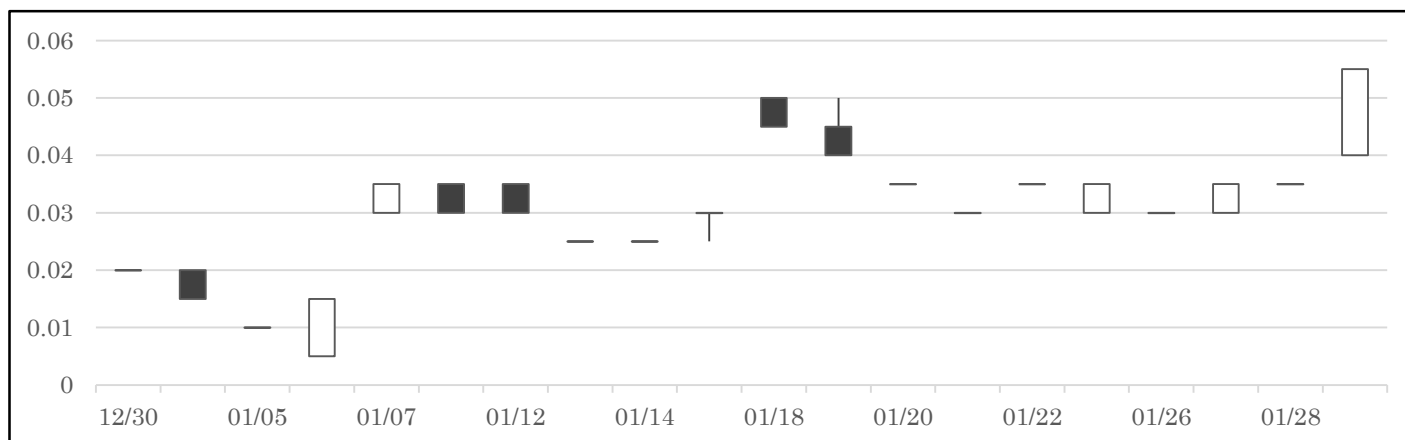
- ① 米ドル円相場は横ばい圏推移を予想。米実質金利の低下から米ドル安傾向となるが、2月中に予定（時期未定）の米大統領一般・予算教書演説により、景気下支え期待の高まりからドル円相場はもみ合い推移を想定。
- ② ユーロ円相場は横ばい圏推移を予想。新型コロナウイルス感染再拡大によるユーロ圏経済の減速に対してワクチン効果による市場心理改善および復興基金効果から、当面は一進一退の動きを想定。

（今月の予想レンジ） 米ドル円 103 ~ 107 円 ユーロ円 126 ~ 128 円

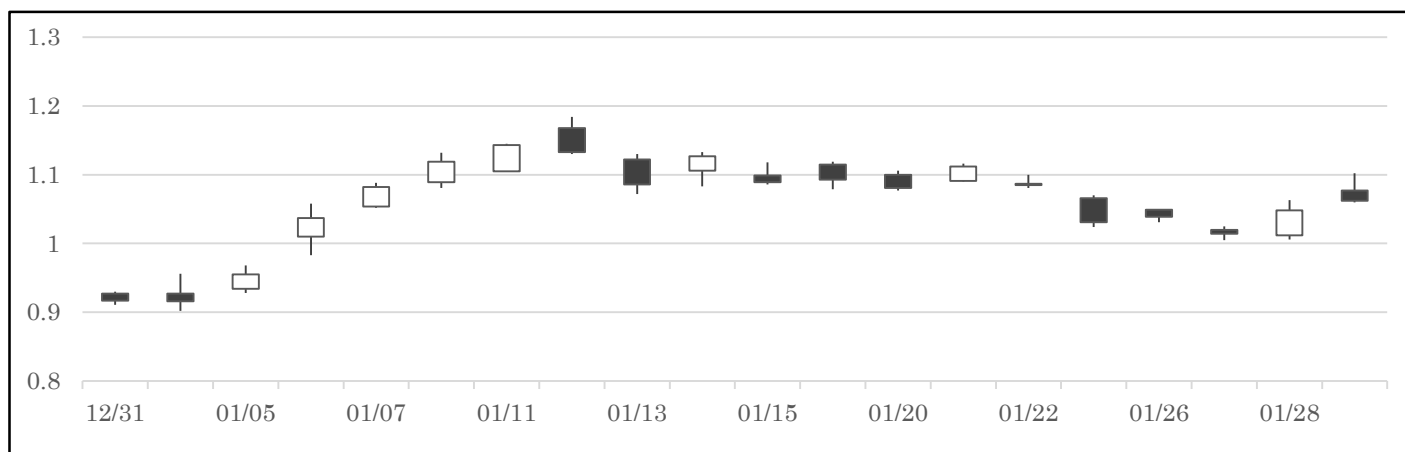
#### 4. 債券 < 10年国債利回り 前月騰落幅 >

	日本	アメリカ	ドイツ	イギリス	インド	ブラジル	メキシコ
10年国債利回り	0.055	1.062	-0.518	0.326	5.952	7.41	5.148
前月騰落幅	0.035	0.145	0.057	0.129	0.055	0.934	-0.078

#### < 日本 10年国債利回り推移 >



#### < 米国 10年国債利回り推移 >



(出所) : QUICK のデータを基に静銀ティーム証券が作成

#### < 先月の回顧 >

- ① 日本 10年国債利回りは、前月比+0.035%上昇（月末値 0.055%）。日米株高などのリスク選好の高まりに加え、日銀が3月の金融政策決定会合で予定する政策点検において長期金利の許容変動幅拡大の可能性との一部報道を受け、長期金利は上昇。
- ② 米国 10年国債利回りは、前月比+0.145%上昇（月末値 1.062%）。米ジョージア州上院決戦投票の民主党勝利を受け、大型経済対策実施による国債増発懸念から長期金利は大幅上昇。その後、米連邦準備制度理事会（FRB）当局者が、長期金融緩和の必要性を相次いで示したことから長期金利は低下し、月間の上昇幅は縮小。

#### < 今後の見通し >

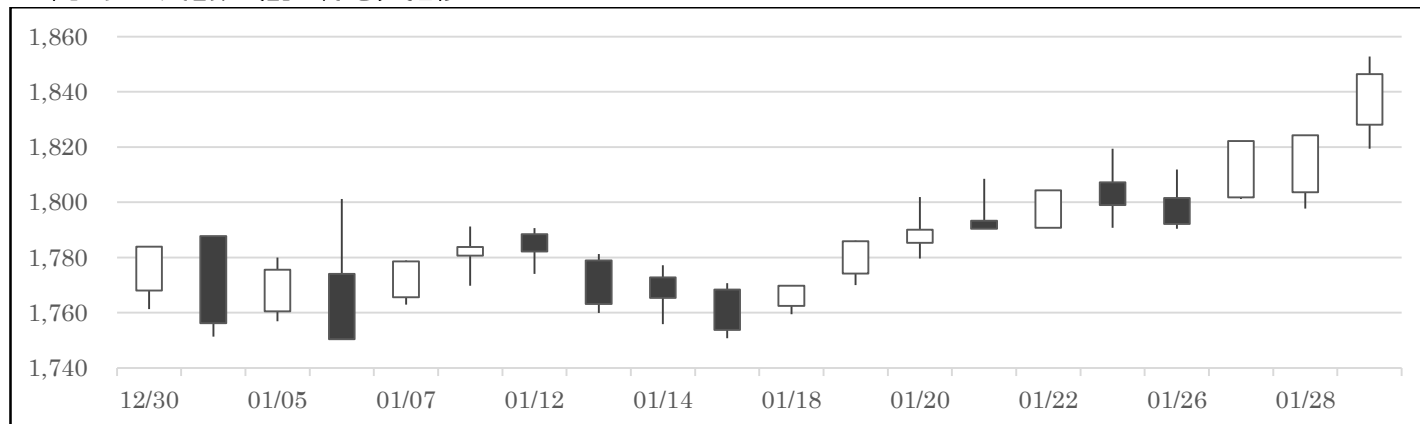
- ① 日本 10年国債利回りは、緩やかな上昇を予想。利回り曲線のスティーブ化（短期金利と長期金利の差が広がること）は、金融緩和の長期化および金融システム安定からは望ましいとの考えが日銀の一部にはあるが、長期金利の上昇は国債利払いの負担増加に直結するため、長期金利の低位安定継続を見込む。
- ② 米国 10年国債利回りは、レンジ内推移を予想。ワクチン開発・承認への期待および財政出動による米国債の需給悪化懸念から、金利には上昇圧力がかかり易いが、FRB の大規模な金融緩和により物価動向であるコア PCE インフレ率の伸びは緩慢なことから、長期金利は極めて緩やかな上昇を想定。

(今月の予想レンジ) 日本 10年国債利回り 0.03 ~ 0.08 % 米国 10年国債利回り 1.00 ~ 1.20 %

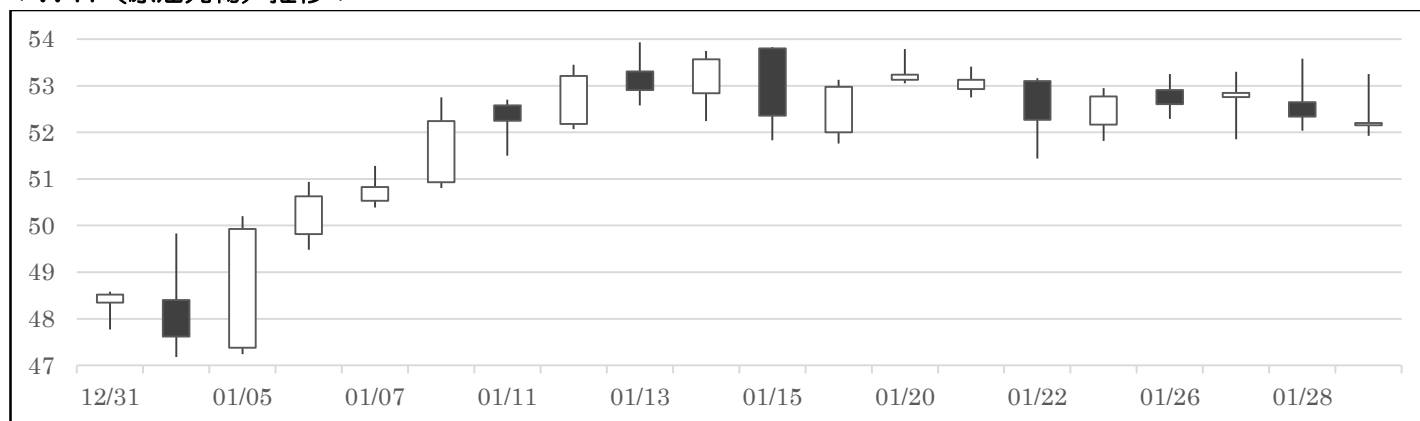
## 5. その他「リート、商品」〈月末気配値または終値及び前月騰落率〉

	リート（配当除き）			商品（米ドル建）	
	東証リート指数	S&P 米国リート指数	S&P 豪州リート指数	原油 WTI 先物	金 COMEX 先物
指数（配当除き）	1,846.41	306.86	144.95	52.2	1,850.30
前月騰落率	3.50%	0.02%	-4.15%	7.58%	-2.36%

### 〈東証リート指数（配当除き）推移〉



### 〈WTI（原油先物）推移〉



（出所）：QUICK のデータを基に静銀ティーム証券が作成

### 〈先月の回顧〉

- ① Jリート（日本の不動産投資信託）市場の東証リート指数は、前月比+62 ポイント上昇（騰落率+3.50%、月末終値 1,846 ポイント）。世界的なリスク選好の流れを受けてリート指数は上昇。東証リート指数は 1 月 22 日には約 10 か月ぶりに 1,800 台を回復するなど昨年 11 月から上昇基調。しかし、東京都心 5 区オフィスの 2020 年 12 月の空室率は 2015 年以來となる 4.5%に上昇するなど、30 年 5 か月ぶり高値の日経平均株価と比べ、東証リート指数のコロナショック後の戻りは低調。
- ② WTI（原油先物）は、前月比+3.68 ドル上昇（騰落率+7.58%、月末終値 52.2 ドル）。1 月の OPEC プラス会合で 2~3 月の減産縮小（増産）が合意されたが、サウジアラビアの自主的な減産方針表明から原油価格は堅調に推移。

### 〈今後の見通し〉

- ① 東証リート指数は、緩やかな上昇を予想。世界的な金融緩和および財政政策が相場の下支えとなるが、新型コロナウイルスの感染再拡大による不動産市場への懸念から、株価と比べた大幅な出遅れ感を前提とした上昇を想定。
- ② WTI（原油先物）は横ばい圏の推移を予想。原油価格の上昇は OPEC プラスでの減産縮小に直結し、新型コロナウイルスの感染収束が見通せない状況ではモノ余りの状況は継続するため、原油価格現状レベルでの推移を想定。

（今月の予想レンジ） J リート 1,750 ~ 1,950 ポイント      WTI 45 ~ 65 ドル

## 6. 2021年2月のスケジュール

日本		米国		その他	
8日	12月国際収支・貿易収支	3日	1月ADP雇用統計	2日	豪準備銀行政策金利
15日	10-12月GDP速報値	5日	1月雇用統計	3日	欧州1月消費者物価指数(速報値)
17日	12月機械受注	10日	1月消費者物価指数(CPI)	4日	英中央銀行金利発表
	1月貿易統計	17日	1月小売売上高	5日	インド中銀政策金利
19日	1月全国CPI	24日	1月新築住宅販売計数	10日	英12月月次GDP
26日	1月鉱工業生産	25日	10-12月期四半期実質GDP	16日	欧州10-12月四半期GDP
		26日	1月個人消費支出	26日	インド10-12月四半期GDP

(出所)：各種報道機関等の情報を基に静銀ティーム証券が作成

## 7. 事業所案内

支店名	住所	電話番号	支店名	住所	電話番号
本社	〒420-0853 静岡市葵区追手町1番13号 (アゴラ静岡4F)	0120-23-1184	富士支店	〒417-0055 富士市永田町1丁目70番地 (静岡銀行富士中央支店2F)	0545-51-2211
本店営業部	〒420-0853 静岡市葵区追手町1番13号 (静岡銀行呉服町支店2F)	054-255-7511	浜松支店	〒430-0944 浜松市中区田町322番地の7 (アゴラ浜松2F)	053-458-7700
静岡駅南支店	〒422-8067 静岡市駿河区南町11番1号 (静銀・中京銀静岡駅南ビル2F)	054-282-5700	掛川支店	〒436-0056 掛川市中央1丁目22番地の10 (静岡銀行掛川支店2F)	0537-22-0080
清水支店	〒424-0812 静岡市清水区小芝町2番1号 (静岡銀行清水中央支店2F)	054-367-2000	磐田支店	〒438-0073 磐田市二之宮東1番地1 (静岡銀行磐田支店2F)	0538-36-1411
藤枝支店	〒426-0034 藤枝市駅前1丁目6番4号 (静岡銀行藤枝駅支店2F)	054-645-2110	浜松西支店	〒432-8061 浜松市西区入野町9784番地の1 (静岡銀行入野支店1F)	053-449-5500
島田支店	〒427-0022 島田市本通3丁目6番の2 (静岡銀行島田支店1F)	0547-34-5040	浜松北支店	〒433-8114 浜松市中区葵東1丁目5番2号 (静岡銀行葵町支店2F)	053-420-1851
沼津支店	〒410-0055 沼津市高島本町1番地の1 (静岡銀行沼津駅北支店2F)	055-921-1811	浜北中央支店	〒434-0038 浜松市浜北区貴布祢318番地の1 (静岡銀行浜北支店2F)	053-586-7811
熱海支店	〒413-0013 熱海市銀座町14番8号 (静岡銀行熱海支店3F)	0557-83-5081	横浜支店	〒220-0011 横浜市西区高島2丁目19番12号 (スカイビル22階)	045-548-4888
三島支店	〒411-0838 三島市中田町10番29号 (静岡銀行三島支店2F)	055-972-9100	横浜支店 藤沢営業所 (2月19日迄)	〒251-0052 藤沢市藤沢東横須賀556番地の76 (静岡銀行藤沢支店2F)	0466-22-6781

### ～小田原営業所 2月22日(月) ミナカ小田原3階にオープン～

2021年2月22日に横浜支店 小田原営業所がオープンいたします。これに伴い横浜支店 藤沢営業所は2月19日をもちまして閉所いたします。

〒250-0011

神奈川県小田原市栄町1丁目1番15号(ミナカ小田原3階) TEL.0465-46-8113

【作成】静銀ティーム証券(株) 商品部

佐野 寿宏 (公益社団法人日本証券アナリスト協会 認定アナリスト・日本FP協会認定CFP/1級FP技能士)

## 本資料に関してご留意頂きたい事項

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために静銀ティーエム証券が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況であり、また、見通ししないし分析は作成時点での見解を示したものです。したがって、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また税金・手数料等は考慮しておりません。
- 本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の静銀ティーエム証券商品部の見解です。また、静銀ティーエム証券が取り扱う商品における投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。

### ● 投資信託にかかるご注意

#### ◆ お客様にご負担いただく費用

直接ご負担いただく費用 ・ 申込手数料 上限 3.85% (税込) ・ 信託財産留保額 上限 0.5%

間接的にご負担いただく費用 ・ 信託報酬 上限 2.42% (税込) ・ その他の費用 監査報酬、売買委託手数料等

※「その他の費用」につきましては、運用状況等により変動するものであり、事前に料率・上限額等を表示できません。

また、費用等の合計額につきましても、申込金額や保有期間等に応じて異なりますので表示できません。

※上記の費用の料率につきましては、当社が販売する投資信託のうち、それぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※外貨建て外国投資信託の売買、償還等にあたり、円貨と外貨を交換する際には、当社が決定した適用為替によるものとします。

#### ◆ 投資信託のリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や債券、REIT、その他の有価証券等を投資対象としますので、組入有価証券等の価格の下落（価格変動リスク）や、組入有価証券等の発行会社の倒産や財務状況の悪化（信用リスク）、また外貨建資産に投資する場合には為替の変動（為替リスク）等の影響により基準価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割り込むことがあります。ファンドによっては、換金できない期間がある場合や、1日あたりの換金額が制限される場合があります。

詳細は各ファンドの契約締結前交付書面（投資信託説明書（交付目論見書）および補完書面）をご確認ください。

### ● 上場有価証券等にかかるご注意

#### ◆ お客様にご負担いただく費用

上場有価証券等の売買にあたっては以下の手数料をいただきます。

- ・ 日本株式 約定代金に対して税込み最大 1.21% (最低料金 2,750 円)
- ・ 新株予約権付社債 約定代金に対して税込み最大 1.21% (最低料金 2,750 円)
- ・ 外国株式 約定代金に対して税込み最大 1.1%

#### ◆ 上場有価証券等のリスクについて

株式相場、金利水準、為替相場等の変動等によって上場有価証券等の価格が変動し、損失が生じるおそれがあります。上場有価証券等の発行者等の業務や財産の状況の変化によって上場有価証券等の価格が変動し、損失が生じるおそれがあります。

上場有価証券等のお取引の際は、あらかじめ上場有価証券等書面をよくお読みください。

### ● 円貨建て・外貨建て債券にかかるご注意

#### ◆ お客様にご負担いただく費用

債券を募集・売出し等により、または当社との相対取引により購入する場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

外貨建て債券の売買、償還等にあたり円貨と外貨を交換する際には、当社が決定した為替レートによるものとします。

#### ◆ 債券のリスクについて

債券の市場価格は、基本的に市場の金利水準の変化に対応して変動します。したがって売却の場合は売却損が生じるおそれがあります。

外貨建て債券は為替相場の状況によっては為替差損が生じるおそれがあります。債券の発行者等の業務や財産の状況の変化によって債券の価格が変動し、売却損が生じるおそれがあります。

上記は、債券のすべてのリスクを表記したものではありませんので、お取引の際は、あらかじめ契約締結前交付書面をよくお読みください。

# SHIZUGIN TM SECURITIES



**静岡ディーエム証券株式会社**

静岡市追手町1番13号(アゴラ静岡4階) 〒420-0853

TEL.(054)254-6111 FAX.(054)205-1925

URL <http://www.shizuginm.co.jp/>